

2024年度

一般社団法人 茨城県環境管理協会
(茨城県地球温暖化防止活動推進センター)

エコ・カレッジ（職域コース）受講者募集

本セミナーは環境省補助事業「地域における地球温暖化防止活動促進事業」の一環として事業所の「脱炭素」の実現化に向けた具体的な支援と補助活用等の紹介をしていきます。



エコ・カレッジ職域コースとは

地球規模の温暖化問題をはじめ、SDGs・カーボンニュートラル・資源循環を推進される担当部門に従事される方々に最新の知識を習得いただき、各事業に役立てることを目的に実施しています。

2024年度も、環境に関する最新ニーズを取り入れたプログラムになっております。



本年度カリキュラムの特徴は「転換と創出と地域循環、そして適応」です

- 【第1回】開講式 / 地域資源の循環と脱炭素の行動
- 【第2回】地域循環共生圏ローカルSDGsと茨城県代表予選会
- 【第3回】環境事例発表会（カーボンニュートラルと循環経済）
 - ・PART 1 循環経済の発展事例
 - ・PART 2 「脱炭素・サーキュラーエコノミー」の実践事例
- 【第4回】現地視察 / ①東京電力廃炉資料館 ②Jビレッジ
- 【第5回】大気・廃棄物・水質の最新法令と我が国の動向
- 【第6回】地球温暖化防止活動推進員の事例報告 / 閉講式



講師・・・修了された受講生のニーズに沿って企業、大学、研究機関、国の行政関係者などから時代をリードする専門講師を選出。各講師と時間をかけながら協議を繰り返して講座開催をしています。

情報交換・・・環境に関する最新の情報をお伝えしています。また、講座とワークショップを繰り返す中で、講師並びに参加者の情報交換の場として有効に活用されています。

- 特典**・・・
- 1 受講修了後、希望者は茨城県地球温暖化防止活動推進員^{*}として茨城県知事から委嘱されます。
(茨城県地球温暖化防止活動推進員には、国や地域の温暖化防止に関するニュース、各地で開催される環境フェスタ等の案内、環境並びに温暖化防止研修会等の案内通知が届きます。)
 - 2 修了者は次年度以降の職域アドバンスコースを受講することが可能となります。

※茨城県地球温暖化防止活動推進員とは、地域において、地球温暖化の現状や排出削減の対策について、知識の普及や具体的な活動を推進するため、地球温暖化防止対策の推進に関する法律第37条に基づき、茨城県知事が委嘱します



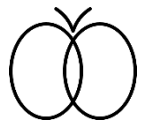
2024年度の日程

| | | |
|---------------------------|----------------|--|
| 開講式 第1回 7/25(木) | 9:00 受付開始 | ※開催内容は諸事情により変更もございます。 |
| | I 10:00~12:00 | 9:30~開講式とオリエンテーション ＜テーマ：地域資源の循環と脱炭素の行動＞ I. 地域資源 ①「地域資源活用による脱炭素行動の考え方と事例」 芝浦工業大学 理工学部環境システム学科教授 中口毅博 氏 ②「NEXCO 高速道路のカーボンニュートラル」 東日本高速道路株式会社 環境課 課長 本宮剛志 氏 |
| ナレッジ水戸 | II 13:30~16:00 | II. カーボンニュートラルと省エネの見える化 ①「我が国のカーボンニュートラル バイオマス分野の普及」 日本有機資源協会 事務局 主任 本多宏子 氏 ②「脱炭素化へ向けた戦略づくりのための政策と実践」 地球環境戦略研究機関 上席研究員 藤野純一 氏 |



| | | |
|---|---|--|
| <p>第2回 8/30 (金) 林業イノベーション水戸</p>  | <p>① 9:00~12:30 ② ③ 13:30~17:00</p> | <p><テーマ：地域循環共生圏ローカルSDGsと茨城県代表予選会></p> <p>① 「廃棄物処理法概論」 株式会社日立製作所 エネルギー環境管理センタ長 鈴木良治 氏</p> <p>② 「盤州干潟と地域のトンボを守るビオトープづくり」 日本野鳥の会 千葉県幹事/市原トンボ池の会 岡 嘉弘 氏</p> <p>③ クールアースいばらき大会 (脱炭素チャレンジカップ 2025 予選会) ゲスト：地球のために行動を LOVE EARTH DAY 代表 バージル MASAYO</p>  |
| <p>第3回 環境事例発表会 9/27 (金) 林業イノベーション水戸</p>  | <p>① 9:00~12:00 ② 13:00~17:00</p> | <p><テーマ：カーボンニュートラルと循環経済></p> <p>① PART1 「循環経済の発展事例」 ☆ゼロエネルギーハウス普及プロジェクト 「亜熱帯地域における「脱炭素化」と「SDGs」の同時達成をめざして」 琉球大学 学長補佐 理学部教授 眞榮平孝裕 氏 ☆「食品残渣を有効活用したSDGs製品の開発」 appcycle 株式会社 代表取締役 藤巻 圭 氏 </p> <p>② PART2 「脱炭素・サーキュラーエコノミーの実践事例」 ☆「カーボンニュートラルに向かう新産業の創造」 青森県商工労働部 新産業創造課 総括副参事 栗島宜郎 氏 ☆：「製品開発段階におけるLCAの取組」 SOLIZE 株式会社 SOLIZE 開発統括部  サービス開発部 部長 清水俊充 氏 ☆：「事業所の気候変動対策TCFDとスコープ1,2,3の対応」 リクロマ株式会社 コンサルティング事業部  マネージャー 大津拓也 氏 ☆：「水素とCO2を利用した合成メタンから次世代ガスを製造」 東京ガス株式会社 茨城支社 共創推進部 部長 森下 徹 氏</p> <p>☆パネルディスカッション コーディネーター 山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター 研究企画部門 教授 吉積 潔 氏</p> |
| <p>第4回 11/8 (金)</p> | <p>水戸～ 現地視察 8:00~17:00</p> | <p><テーマ：現地視察> 大型バス2台で移動します</p> <p>①福島第一原子力発電所事故の記憶と記録を学ぶ「東京電力廃炉資料館」 ②日本サッカー協会ナショナルトレーニングセンター「Jビレッジ」</p> |
| <p>第5回 11/22 (金) 林業イノベーション水戸</p> | <p>① 9:00~10:30 ② 10:30~12:00 ③ 13:30~15:00</p> | <p><テーマ：大気・廃棄物・水質の最新法令と我が国の動向></p> <p>① 廃棄物の動向 株式会社リーテム 取締役 浦出 陽子 氏 ② 大気環境の動向 愛媛大学名誉教授 若松 伸司 氏 ③ 水環境の動向 筑波大学名誉教授 福島 武彦 氏</p> |
| <p>第6回 閉講式 2024年 1/24 (金) 林業イノベーション水戸</p> | <p>13:00~15:30</p> | <p><テーマ：地球温暖化防止活動推進員の事例報告></p> <p>① 地球温暖化防止活動推進員としての取組み事例 推進員としての活動事例 衆議院議員 国光あやの 氏</p> <p>② 閉講式 (挨拶, 修了証書授与, 謝辞, 記念撮影) 職域コース、職域アドバンスコース修了証書授与式</p> |

※内容について変更がある場合があります。ご了承ください。



第1回 環境対策の戦略づくりと脱炭素



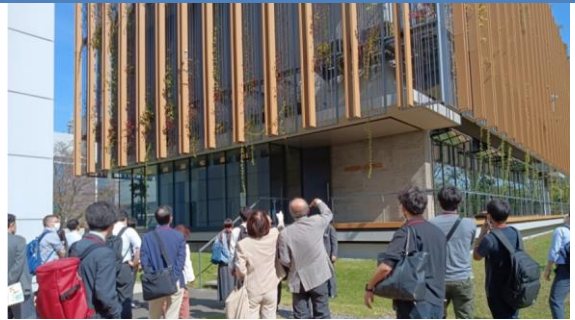
第2回 廃棄物処理と地域循環



第3回 生物多様性



第4回 戸田建設株式会社 筑波技術研究所



第5回 最新の環境法令と我が国の動向



第6回 地球温暖化防止活動推進員として



閉講式



職域コース・職域アドバンスコース合わせて80人が修了

FAX番号 029-240-1270

2024年度 茨城県エコ・カレッジ
職域コース
受講申込書



2024年 月 日

| | | |
|------------------|----------------------------|----|
| 事業所名 | | |
| 所在地 及び 連絡先 | (〒 -) TEL FAX 携帯TEL | |
| コース | 職域コース | |
| (ふりがな) 受講者氏名 | 氏名 | 役職 |
| e-mail | | |

【受講料】

<職域コース> (受講対象:エコ・カレッジ職域コースを初めて受講される方)

協会会員 30,000円

非会員 35,000円

*当講座は、第1回~第5回までの昼食費、資料代、視察バス代が含まれております。

【定員】

エコ・カレッジ職域コース … 40名

※応募人員が多数の場合には、お申し込み受付順となります。予めご了承ください。

【受講申込方法】

受講を希望される方は、2024年7月3日までに上記受講申込書にてFAXでお申し込みください。

お申込後、請求書を送付させていただきます。開講式の前日までに銀行振込でお支払いください。

(開講式の前日までに振込が間に合わない場合はご連絡ください。)

「デコ活」は、暮らしを豊かにし、CO2を減らす環境にやさしいアクションです。
デコ活宣言して、あなたもデコ活に取り組みませんか？

詳細・お問い合わせはWebで
環境省 地球環境局 デコ活応援隊

デコ活



暮らしの中のエコろがけ